

情報公開文書

研究名；入院患者における転倒・転落発生と睡眠薬との関連性

1. 研究の対象

2018年5月～2019年4月に、東北労災病院において転倒・転落事故を発生した入院患者様

2. 目的

入院中に様々な状況で発生する転倒・転落事故について、ベンゾジアゼピン系及び非ベンゾジアゼピン系睡眠薬との関連性を明らかにすることを目的としています。薬剤毎の転倒・転落発生率が明らかになれば、入院中の不眠対し適切に対応し、より安全な医療提供の一助となる可能性が考えられます。

3. 方法

診療録から個人を特定できない形で、年齢・性別などの基本情報、使用中の薬剤、転倒・転落発生日時などを抽出します。また、各睡眠薬の処方状況を調査し、薬剤毎の転倒・転落発生率を検討します。

研究期間：倫理委員会承認後～2020年3月31日

4. データの取り扱いと個人への利益・不利益について

使用する情報は個人を特定できない形で抽出され、対象者の個人情報が増えることはありません。研究結果は、個人が特定できない形式で論文等で発表されます。また、本研究は介入を伴わない後ろ向き観察研究のため、研究の対象となる個人への負担や利益・不利益は存在しません。

5. 問い合わせ先

本研究の対象となる方で診療情報の使用を希望されない場合、またはご不明な点がある場合は、下記までご連絡ください。診療情報の使用を拒否される場合も、患者様に不利益が生じることはありません。

東北労災病院

所在地：981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4丁目3-21

電話：022-275-1111（代表）

研究代表者：薬剤部 中嶋 丈晴